東京大学大学院教育学研究科附属
発達保育実践政策学センター（Cedep）公開シンポジウム

豊かな人生を紡ぐ保育

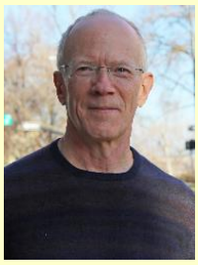
～Society5.0 保育から社会を変える～

2018年 8月5日（日）

10時30分～17時（開場10時～）
会場：安田講堂［東京大学本郷キャンパス］

全米幼児教育研究センター所長のスティーブン・バーネット教授、OECD教育スキル局シニア政策アナリストの田熊美保氏より、近年の保育の国際的動向について基調講演をいただきます。
その後、保育を中核としたソーシャル・イノベーションをめざす本センターの取り組みを紹介し、保育そのものの質向上のみならず、保育から社会を変えていく試みを拓くための議論を展開します。

午前の部：　基調講演「保育の国際動向から学ぶ」



- **『すべての子どもたちに幼児教育を保障する』**
  “Fulfilling the promise of preschool for all“　W.Steven Barnett
  （ラトガース大学教授・全米幼児教育研究センター（NIEER）所長）
- **『21世紀カリキュラムとプロセスの質を考える』 田熊美保**
  （OECD教育スキル局シニア政策アナリスト）
- **指定討論**
  小松親次郎（文部科学審議官）

午後の部①：「保育から社会を変える」

- **自治体と大学の協創による保育を核としたまちづくり構想**
  長谷部健（渋谷区長）
  秋田喜代美（Cedepセンター長）
- **保育におけるSociety5.0**
- **IoT・AI技術の保育への応用可能性**

午後の部②：「保育実践と先端知・先端アプローチをつなぐ」

- **保育における専門性開発及び食・睡眠の実践の実態**
- **保育者の実践知の「パターン・ランゲージ」開発**
- **赤ちゃんの発達科学**
- **討論**
  無藤隆（白梅学園大学子ども学部特任教授）
- **まとめと閉会挨拶**
  小玉重夫（大学院教育学研究科長）

※「関連SEED研究ポスター発表」を同時開催いたします。

参加費 無料
要事前申込

主催：東京大学大学院教育学研究科附属　発達保育実践政策学センター
後援：文部科学省・厚生労働省・内閣府・国立教育政策研究所・文京区・渋谷区・千代田区
全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・日本保育協会・全国認定こども園協会・全国認定こども園研修研究機構
全国私立保育園連盟・全国小規模保育協議会・日本保育学会・日本赤ちゃん学会・日本発達心理学会
日本心理学会・日本認知科学会（順不同・申請中含む）

The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research

《お申し込み方法》　※先着１０００名
発達保育実践政策学センターWebサイトよりお申し込みください。
http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター主催　2018年度公開シンポジウム

『豊かな人生を紡ぐ保育～Society5.0 保育から社会を変える～』

2018年8月5日(日)10時30分～17時（開場10時）会場：安田講堂（本郷キャンパス）

開始	終了	プログラム	概要・登壇者(敬称略)
10:30	10:40	開会挨拶	小松親次郎（文部科学審議官） 遠藤利彦（Cedep副センター長）
10:40	12:00	基調講演 『すべての子どもたちに幼児教育を保障する』 "Fulfilling the promise of preschool for all"	スティーブン・バーネット (ラトガース大学教授・全米幼児教育研究センター所長) 通訳：平林祥（ひかり幼稚園）
12:00	12:40	基調講演 『21世紀カリキュラムとプロセスの質を考える』	田熊美保（OECD教育スキル局シニア政策アナリスト）
12:40	13:00	指定討論	小松親次郎（文部科学審議官） 村上祐介（大学院教育学研究科准教授）
13:00	14:15	昼休憩・SEED研究プロジェクト発表	発表の詳細は欄外をご覧ください。
14:15	14:40	自治体と大学の協創による保育を核としたまちづくり構想	長谷部健（渋谷区長） 秋田喜代美（Cedepセンター長） 他　調整中
14:40	14:55	保育におけるSociety5.0	高橋翠（Cedep特任助教）
14:55	15:10	IoT・AI技術の保育への応用可能性	山崎俊彦（大学院情報理工学系研究科准教授）
15:10	15:30	休憩	
15:30	15:35	趣旨説明　保育・子育ての課題とCedepプロジェクト	野澤祥子（Cedep准教授）
15:35	15:50	保育における専門性開発及び食・睡眠の実践の実態	淀川裕美（Cedep特任講師）
15:50	16:10	保育者の実践知の「パターン・ランゲージ」開発	井庭崇（慶応義塾大学SFC総合政策学部教授） 天野美和子（Cedep特任研究員）
16:10	16:30	赤ちゃんの発達科学	新屋裕太（Cedep特任研究員）
16:30	16:45	討論	無藤隆（白梅学園大学子ども学部特任教授）
16:45	17:00	まとめと閉会挨拶	小玉重夫（大学院教育学研究科長）

🌱「関連SEED研究プロジェクト発表」について

安田講堂回廊にてお昼休憩中に若手研究者による萌芽的研究の中間発表会を開催します。ポスターは午後の休憩時間にも掲示しておりますので，ぜひお立ち寄りください。

【本年度研究課題一覧】🌱遊び場に関する幼児・児童・保育者の認識／🌱ポストモダン保育学の展開／🌱子どもの育ちを支える絵本選びを促す研修プログラムの開発とその効果の分析／🌱患児の成長発達における病棟保育士の専門性／🌱親による幼児教育が就学後の子どもに与える影響／🌱幼稚園、保育所における学校自己評価の政策内容と実践に関する比較研究-教職員の協同的省察の側面に着目して-／🌱妊娠期から乳幼児期における子育て支援とソーシャルサポート-「つながり」を支援するために／🌱揺動感による睡眠促進効果とその神経機序に関する研究／🌱園児の向社会的行動の育ちと保育者の関わり／🌱共働き家族における仕事と子育て-未就学児をもつ家族を対象に-／🌱デジタル絵本の効果的な使用に関する検討-読み聞かせ場面における紙絵本との反応の比較を通じて-／🌱幼児に対する母親の感情に関する発話／🌱保育者養成の高学歴化に関する研究／🌱育児期における母の心身の健康維持を目的とした生体リズム調整手法の開発 ／🌱保育者の保護者との関係構築に関する検討-中堅保育者の語りから見る保育者の役割の二重性-／🌱身体運動可聴化技術を用いた乳児の音遊び行動とその生理的機構